

# 第45回 TSUNAGU食堂 (2026年1月) 報告



開催日、場所	2026年1月11日（日）11時～ 横浜市金沢区釜利谷東ハイツ第2集会所
内 容	防災プロジェクト、あたまおしりゲーム、豪華景品争奪あみだくじ大会
参 加 人 数	70名
配 布 品	お米5キロ×3袋、掛け時計、缶詰、ジュース、油、お菓子、お弁当、各種食品や飲料、レベルアップ
写 真	
活動内容	<p>2026年最初のTSUNAGU食堂は、70名のお申し込みをいただき開催しました。年明け最初の開催ということもあり、久しぶりに顔を合わせるご家族も多く、「明けましておめでとう！」「今年もよろしくね！」と自然と声をかけ合う姿が見られ、会場は新年らしい温かな雰囲気に包まれてスタートしました。また、前日は凄く風が強く、「昨日すごかったね！」と参加者同士の会話の中でも話題に。今回はその出来事をきっかけに、日常の出来事や防災につなげて学ぶ内容で実施しました。</p> <p>① 防災の取り組み：防災クイズ</p> <p>今回の防災プログラムは、TSUNAGU食堂恒例の「防災クイズ」。子どもたちが楽しみながらも「もしもの時に命を守る知恵」を身につけられるよう、身近な視点から出題しました。まず最初は、前日の強風に触れたがらの問い合わせ。「昨日は凄く風が強かったね！台風や暴風が来る前、窓ガラスへの正しい対策はどれ？」など子どもたちも元気に手を挙げ、「戸口！」「テープ貼る！」と次々に回答。台風が来る前の備えがどれほど重要か、改めて確認する時間となりました。続いて出題したのは地震の直後の行動に関するクイズ。「地震の直後、『靴下』を履くべき一番の理由はどれ？」この問題は意外と難しく、「寒いから？」、「足が汚れないように？」など複数の正解が飛び出しました。さらに、「地震のあと、家の内で『鏡』をすぐ確認したほうがいい理由は？」という問題では、割れた鏡が思わず大けがにつながる危険性があることを伝え、日常の中では見落としがちな「危険ポイント」への意識も高まりました。最後は、「災害時、ペットボトル飲料で『一番後回し』にしてよいのはどれ？」という実践的な問い合わせ。飲み物をどう使うかは非常時の生活に直結するため、親御さんも前のめりになって考えている姿が印象的でした。子どもたちが楽ししながら自分で考える時間になり、親子で防災について話すきっかけにもつながるクイズとなりました。</p> <p>② あたまおしりゲーム</p> <p>続いては、久しぶりに登場した「あたまおしりゲーム」！音楽に合わせて元気で踊りながら、みんな夢中で参加しました。子どもたちの踊りがとにかく可愛く、会場全体が笑顔になる微笑ましい時間となりました。問題は、あきらの言葉を完成させる形式です。まずは、Q お口しごとくは簡単すぎて全員が正解に！「おかし！」の答えが会場に響き、みんなニコニコでした。（簡単すぎてスタッフは少し反省…笑）。次は少し難易度アップ。Q サロロロス 用意していた正解は「サングラス」でしたが、なんど「サンバースト」と答えた子が登場！予想外すぎる回答に、会場中が「ーーー！」と大盛り上がり。子どもたちの発想力に驚かされました。そして最後は難易度MAXの問題。Q タロロロロロコ 「これはさがに正解者いないかなー」と思っていましたが、なんと「体育庫」という回答が飛び出し、スタッフも参加者もびっくり！子どもたちの想像力は本当にすごいですね。正確できた子には、くじを引いて番号の場所に貼ってある様々な消しゴムをプレゼント。嬉しいに選ぶ姿もとても可愛く、会場は終始あたかな空気で包まれていました。</p> <p>③ 親御さんにもお年玉プレゼント！豪華景品争奪あみだくじ大会</p> <p>そして今回は親御さんにもお年玉プレゼント！ということで、外れなしの豪華景品争奪あみだくじ大会を開催しました！景品は、お米5キロ×3袋をはじめ、掛け時計、缶詰などなど、日々の生活に役立つものばかり。番号を読み上げるたびに親御さんたちも真剣な表情になり、子どもたちと一緒にドキドキしながら見守っていました。見事1番くじを引き当てたのは、なんと初参加のご家族！「ビギナーズラックで本当にありがとうございます～！」と会場中が拍手と笑いに包まれました。2番くじを引いたのは今回4回目参加のご家族で、これまた「不思議なもんですね～」と驚きの展開に。外れなしのあみだくじたこもあり、全参加家族に景品をお渡しつつ、親御さんからも「ありがとうございます！」「嬉しい！」とたくさんの声が聞かれました。新年らしい明るい温かな時間となりました。</p> <p>④ 集合写真・支援品配布（お弁当・お土産）</p> <p>最後に集合写真を撮影し、2026年最初のTSUNAGU食堂の思い出をしっかりと残しました。写真撮影後は、子どもたちはスタッフやお友だちと写真を撮って楽しめ、会場には最後まで笑顔があふれていました。親御さんへは、いつもの支援品配布を実施。今回も釜利谷ふれあいカ夫さんの手作り弁当として、ハンバーグ弁当・油淋鶏弁当・唐揚げ弁当の3種類をご用意しました。どのお弁当が届くかは運次第！「うちは唐揚げだた！」「ハンバーグ来たー！」と親子で嬉しそうに話す姿が印象的でした。その他にも、いつもの支援品を配布し、各ご家庭に少しでも安心を届けられるよう取り組みました。</p> <p>おわりに</p> <p>第45回TSUNAGU食堂は、防災クイズで「命を守る知恵」を学び、あたまおしりゲームで思いっきり笑い、あみだくじ大会で親御さんにもお年玉のような嬉しい時間を届ける、新年にふさわしい温かな回となりました。子どもたちの元気な笑顔と、親御さんの安心した表情があふれるTSUNAGU食堂を、今も地域の皆さんと共につけていけることを嬉しく思います。ご参加いただいた皆さん、ご支援・ご協力くださった皆さんに心より感謝申し上げます。次回のTSUNAGU食堂も、子どもたちの笑顔と学びが広がる場となるよう準備を進めてまいります。</p>